

池田町教育委員会 9月定例会の概要

日 時	令和元年9月26日(木) 午後3時00分～午後5時00分
場 所	教育会館 会議室
出席者	
委 員	竹内教育長、小澤教育長職務代理者、松澤委員、後藤委員
欠席委員	森泉委員
事務局	学校保育課長、学校保育課長補佐、学校保育係長、池田保育園長、生涯学習課長、総合体育館長、創造館長、文化財保護活用推進室長、子ども子育て推進係長、子ども子育て推進室次長、学校支援コーディネーター、学校教育指導員
書 記	学校保育係長
傍 聴	無

1 教育長あいさつ

- ・9月議会で同意を受け教育委員に新たになられた後藤博志さんを迎えての定例会である。
- ・後藤委員あいさつ「常念寺住職の後藤です。教育のきよの字もわかりませんが、勉強させてもらうつもりで頑張ります」
- ・森泉委員も9月議会で同じく再任で同意された。

2 報告

(1)教育長業務報告

- ・8月24日から9月25日までの業務報告を箇条書きにまとめた。八幡神社例大祭が印象に残った。老若男女が楽しんでいる各地のお祭りがいかに大事かということを実感した。地域でお祭りを守っていければと思う。例大祭全体を文化財に指定したので、教育委員会として今後関わりを持っていきたい

(2)諸報告

- ・小中学校の空調設備設置工事について。会染小は工事がほぼ終了し、試運転を行いデータ取りをしている。池田小と高瀬中も予定より工事は早く進んでいる。年末にはすべての工事が終了する見込みである。
- ・9月11日、13日に年長児対象の山雅サッカー教室が行われた。運動保育士による運動遊び、かけっこ教室も開催された。
- ・9月4日、未就園児の親を対象にCAPカフェが行われた。
- ・9月13日、文化財パトロールを実施。指定文化財を回ったが特に異常はなかった。八幡社例大祭、文化財に指定になっての初のお祭りであった。ケガをされた方が出たのは残念であった。23日の強風で佐久間象山の大幟が破れた。文化財であり補修を検討したい。図書館を文化財施設と教委事務局に改修する件、入札は明日行われる。10月早々に工事着手、11月末には引っ越しをしたい。

- ・児童クラブ、2 学期に入り成長したなという子どもも見受けられるが、グレーゾーンといわれる子について差が出ている。学校と連携して対応を考えたい。－ どのような連携をとっているのか。－ 連絡会も定期的に行っている。トラブルがあればすぐ連絡を取り合っている。教職員、支援の先生もすぐに駆けつけてくれる。
- ・8 月 31 日、交流センター竣工式を実施した。職員も運営によりやく慣れてきた。小中学生の放課後の来館が多い。フリースペースを利用、宿題、おしゃべり、ゲームをしている。気軽に来てもらえるのは良いと思う。旧公民館の備品を配分している。10 月半ばには自治会への配布となり、11 月初めにはおよその配布ができる見通しである。－ 公民館の取り壊しはいつか。－ 取り壊し公園を整備する予定。年度内には間違いないが、電気等の配線のケアもあり、早くて 12 月初めごろと思う。

3 議事

議案第 1 号 池田町保育等利用者負担徴収規則の一部を改正する規則の制定について

- 学校保育課長補佐より説明。－ 副食費が議会でも取り上げられていたが。－ 未満児についても無料にできないかということ。住民税非課税世帯であれば対象になる。－ 9 ページのチラシは町独自の発行か、－ 国発行の物である。－ 国が全額負担するのか。－ 今年度は全額負担。それ以降は交付税で処置するとされている。はっきりと明言されていない。教材費は自己負担か。－ 食材費、行事費等は保護者負担で変わらない。
異議なく承認された。

議案第 2 号 池田町認可外保育施設児童処遇向上事業補助金交付要綱の一部を改正する

要綱の制定について

- 学校保育課長補佐より説明。－ 変更になったのは。－ 補助基準額の単価が一部変わった。おひさまへの補助金額は。－ 10 万程度である。－ 町の対象者は。－ 1 名である。
異議なく承認された。

議案第 3 号 池田町文化財保護委員会委員の委嘱について

- 文化財保護活用推進室長より説明。異議なく承認された。

4 協議事項

(1) 9 月議会定例会一般質問審議内容について

- 学校保育課長より説明。議員 3 名による審議内容である。

(2) 区域外就学の許可について

→ 学校保育係長より説明。異議なく承認された

(3) 次期教育大綱について

→ 教育長より説明。素案 Ver. 3 を示す。午前中に行われた校園長会で示しご意見いただいたものを反映させた。 — 文教委員は何人か。 — 6 人。違う委員の方も 10 月 21 日の懇談に参加する可能性はあり。 — シンプルにわかりやすくしてほしいというのが願い。見やすく読みやすくなった気はするが、もう少し絞れる可能性もあるのでは。 — 字が小さくなっているのが残念。基本目標の枠中の説明はすべて 2 行でまとめてほしい。これも入れとかないと後でいわれるという懸念はあるが。大人用・子ども用は共通でいい。 — まずは見てもらうことが重要なのでわかりやすくが理想。 — 子どもがいない人、一般の人でもわかりやすく。教育方針がすぐにわかるように絞ってほしい。 — 大人用・子ども用は一緒にいいが、大人用に補完する仕組みがあればいい。 — 子どもたちは守られるだけの存在でない。義務を果たす役割もあるということも強調してもいい。責任を持つとはどういうことかを問いかける項目があってもいい。町に貢献できるというような。 — 基本理念の⑩の部分である。 — 義務を果たすという表現は違和感がある。自分の存在がとても大事で、何かの役に立っていて、あらゆる場所で貢献できるという意識を醸成していくことが大事。社会全体が個人一人ひとりを大事にしている、そういう風潮になってほしい。社会の仕組みを知るといって書き方でいいのでは。 — 自由の裏には義務があり、社会人として責任がある。貢献という観点が必要。 — 生涯学習という部分が大事であれば、責任があるという表現になるか。義務はちょっと強い表現か。地域のつながりと自分づくりという視点があればいい。 — 生涯学習と教育大綱を結びつけると全員が対象になって逆にぶれないか。15 歳までのものでいいのでは。 — 今までの教育大綱は大きく大人と子どもの二本立てだが。 — 子どもに焦点を当ててはどうか。区分けが大事。子どもが真ん中と思っていたら大人も入っていた。齟齬がでないか。誰のための大綱なのか。ここを考えてほしい — 世代ごとに分けていかないと逆にわかりにくい。

5 10 月の行事予定について

・行事等について、教育長、各係長等より説明があった。

6 後援依頼について

(1) 承認申請

①こどもゲンキのミカタ（味方、見方、診方）

②第 56 回池田町弓道大会

③第 33 回市区町村対抗剣道優勝大会

④第 28 回池田美術協会展

⑤めざせ科学者！塩嶺サイエンスキャンプ

⑥おひさま園舎見学・入園説明会

⑦連続企画「次世代につなぐ池田町の教育」

⑧第 2 回大北キッズベースボールまつり

⑨たねと私の旅 安曇野上映会

→ 本件について①は不承認、その他は異議なく承認された。

7 その他

(1) こども学び塾支援について

→ 学校支援コーディネーターより説明。11月13日午前中、美麻小中学校で保小中15年プラン研修会が行われる。教育委員の参加の有無について、次回定例会で確認したい。

(2) 県市町村教育委員会研修総会について(10/11(金)・飯田市)

→ 学校保育係長より説明。当日教育会館 Am7:30 集合・出発

(3) 振興文教委員との懇談について (10/21(月))

→ 学校保育課長より説明。午前 9 時 30 分から協議会室で実施。教育大綱も含め、教育全般についての懇談になる。

(4) 池田三校 PTA 連合会教育懇談会について(10/25(金))

→ 学校保育係長より説明。午後 7 時から。場所は光悦。教育委員の出席者の確認をした。 - 初めから懇親か。 - 要望事項が出ているのでこの件で先に懇談を行う。 - 資料も事前に教育委員にお示しする。

・教育委員として役場主催の会議などに出席するが、主役がしゃべっているのに後方で役場職員がうるさい。段取りをしているのかもしれないが、外部の講師、参加者に失礼である。それが普通感覚になっている。気づいて直してほしい。

・大北縦断駅伝で 3 区を走った川島選手。ほかの選手は素通りする中、工事現場の誘導員にもあいさつしていた。自然に行動に出るのか教育が素晴らしいと思った。

池田も捨てたもんじゃない。私の中では 1 位の行動であった。

8 閉会